



レネコ少女との

暮らしかた

18
未満

第6集

comic by
シイナ



目次

第26話
…004

第27話
…024

第28話
…051

第29話
…073

第30話
…099





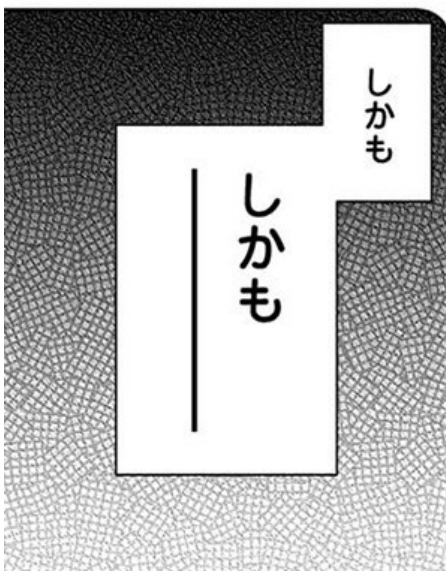
！
ネ
コ
少女
の
暮
ら
し
が
た

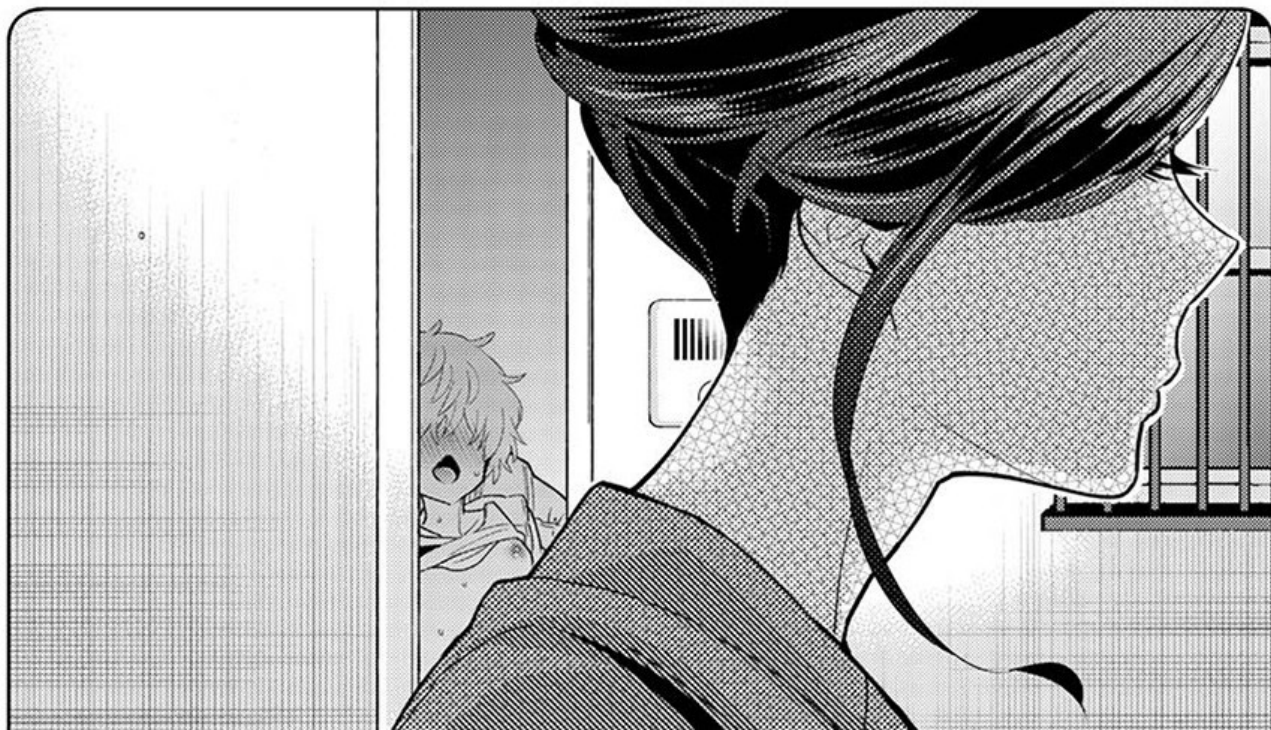
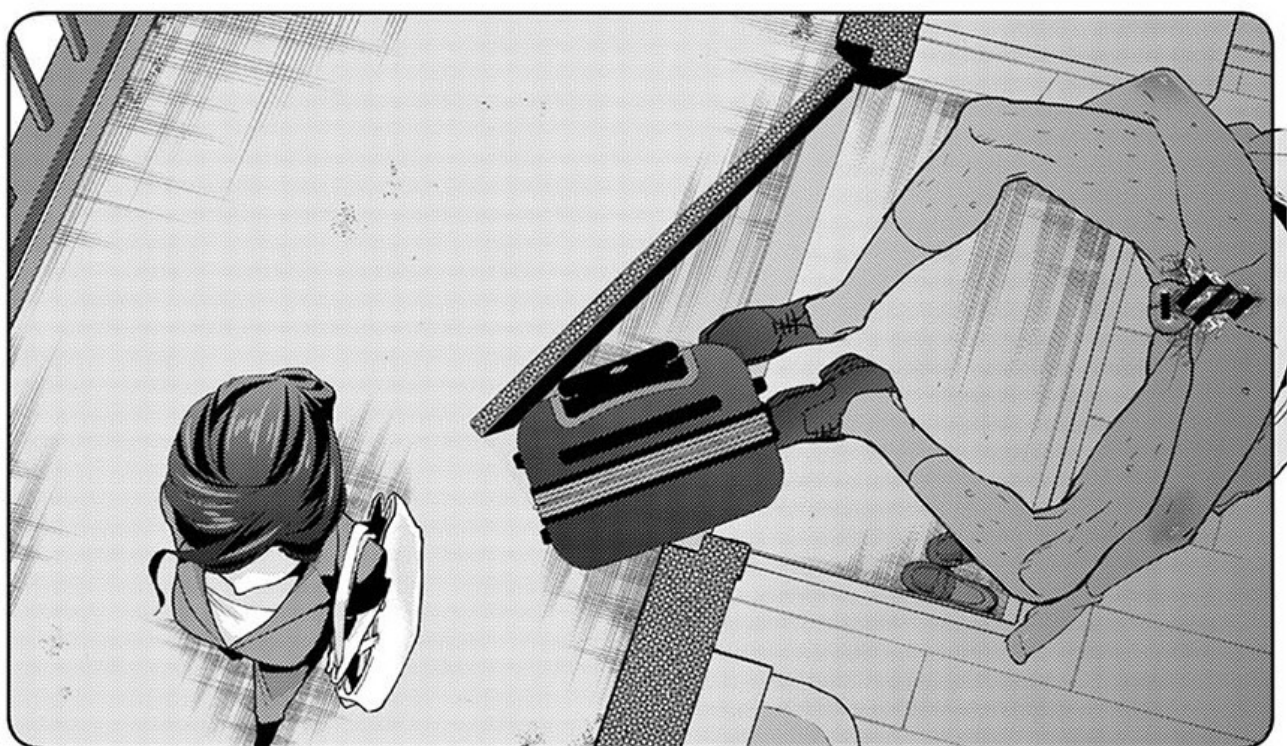
第26話

comic by
シイナ









……
視界の端に入っただけで
直接は見ていませんが
私でもわかります

……
ななんとということ
……



じよ…情事が
お好きなようで…
若い男性なので
それも仕方ないですし

そんな方でも
美鶴ちゃんがいいの
でしたら部外者が
口を出すことでは
ありません

でも昨日…
あの可憐な
美鶴ちゃんに

人に見られる
可能性があるにも
かわらず
あんな変態的な



やっぱり
ここの反応
好きだな

ひあ

強く
しちやっ
……



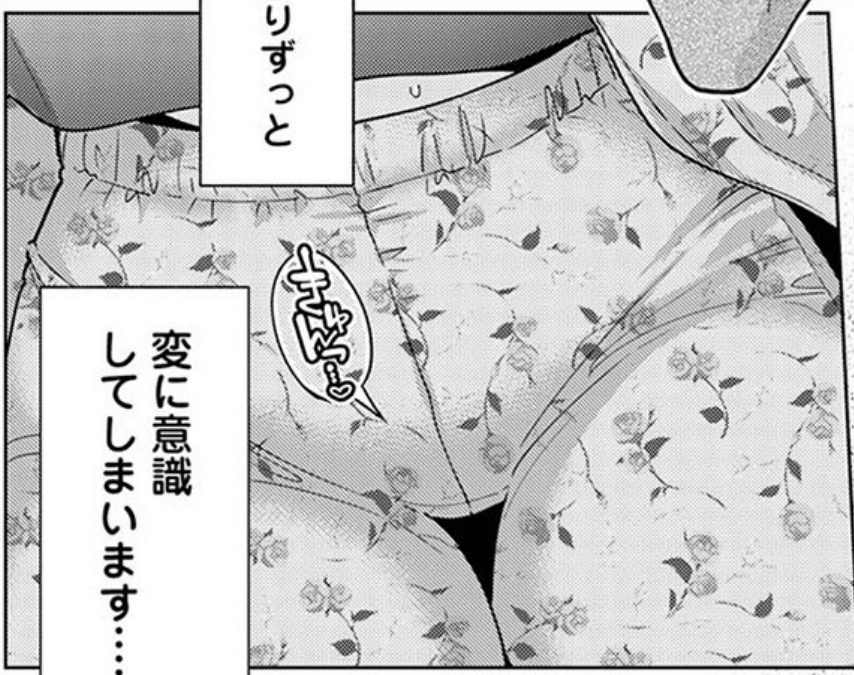
き
……

昨日の今日で
また致すの
でしょうか!!?



……「現場の空気」を
直に感じてしまった
からでしょうか

以前よりずっと



変に意識
してしまいます……



んあっ
……

あっ

あんっ



ここもう
こんななって...

昨日は
ごめんね
止まらなくてさあ...

んあっ
あ
あ
あ

でも美鶴ちゃんも
たくさん感じて
なかったかな？
って

あ

昨日みだいなっ
のはっ
んっんっ

んっ
やっ



ダメっ

——!!
ほらダメって
言ってるじゃ
ないですか

そんなこと
言いながら
声変わって
きたけど









ちゃん優しい所もあるですね
っほ……
あめあめあめ

ホ……



!!
……労って
います……

頸疲れる
でしょ
もういいよ
ありがと



あれ
ちよつと美鶴ちゃん
自分で腰動かしてるの
わかってる？

そんな中
擦ってほしい？



あー……
中もぎもぎ……

あー

わ私は特に
女の予に

性的な興味か
あるわけでは
ありませんが



うそ...

部屋着まで染みて.....



これは…
いわゆる

「オカズ」のように
してしまっ
ています……

トアアアア

グッ



でも

罪悪感が



んっあっ

んっあっ
待って

はっ
はっ

んっあっ

んっあっ

んっあっ



んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



あ...

んっ

んっ

んっ



んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



!!?
このくらい
こんなにはしゃむん
ですか.....?

指指
が

あ
あ
んっ

んっ

んっ

んっ





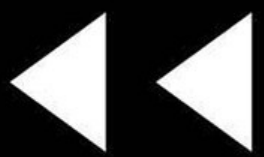






アナンガ・ランガ

ANANGA·
RANGA



go to next page...



！
ネ
コ
少女
の
暮
ら
し
が
た

第27話
comic by
シイナ

春

敦堯さんも
少しずつ新しい仕事に
慣れてきたようです

茉莉お姉さんは
相変わらず色々と
気にかけてくれて

最近
優しいような近所さんの
お知り合いもできました

今とても
居心地がいいです

もう暫く続ける予定の
アルバイトは
部屋と学校との間にあって
無理なく働けて

無事進級して新年度が始まりました

お米か…

お米…

ちやんと
食べてる？
お米送ったから
!!

作り過ぎてしまいました
よかったですね…

試作品の焼き菓子
たべたいな



卒業したら
たぶんここを
離れます



私は

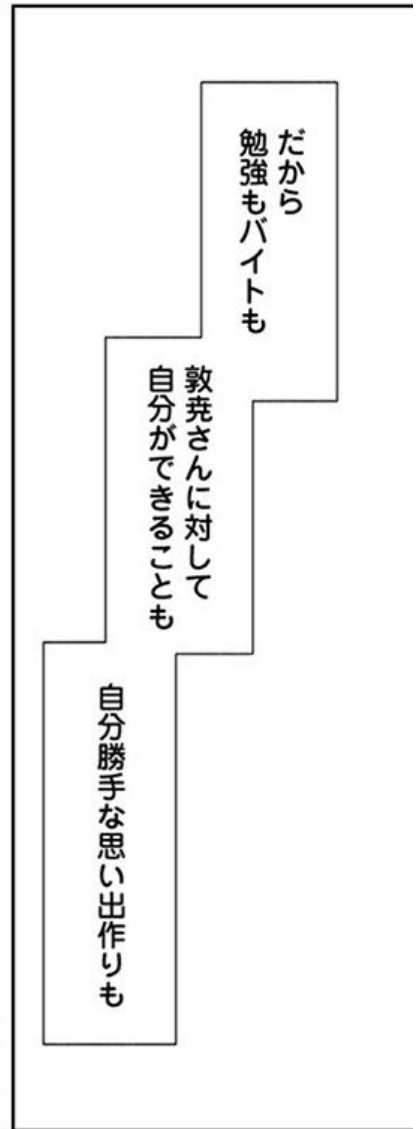
「私の居場所」
だったら
いいのにな...

まだ先の目標を
決められて
いないし

経済面とか
自分の能力とか
色々不安があるけど



たくさんたくさん
頑張って
自立するための一年です



だから
勉強もバイトも

敦堯さんに対して
自分ができることも

自分勝手な思い出作りも





ちゃんとして
仲がいいようで
なによりです

途中で
レンタルテント
借りるから
テントですか



いいですね
楽しんできて
くださいわね

はい
では



おーよかった
まだ結構
咲いてる

テント
明いですわ



弁当!

おにぎりの
具は?

いつもの
塩枝豆と梅ひじきと
コーンおなか
あげだまこんぶ



よし
今日風なくて
よかった

またすでに
飲んでる







……何
見てんの？

ピ……
スッぽい



苦手なタイプは……
そうだなー
サービス精神のない
Sっぽい子とかは
ちよっとダメかな？

だいたい
誰でもダメじゃん
てかお前の
ことじゃん

そうなんだよねー
やっぱり外見で
寄って来るのね

自分で
言うな
そーゆーことかな？

チラ
チラ
チラ



……



……



……
サービス精神の
ない
Sっぽい……

この先
「敦堯さんと離れる時」



また
餌付け
したし……

それ
どういう
感情なのよ

サキちゃん
優しいから
♡♡♡

やっほ



「敦堯さんが
さらっと了承したら
私もきつと
諦めがつく作戦」の
布石を打つ時――

え？ 出てる？

ふーん……
じゃーん……

具体的には
敦堯さんが寝たことに
対して嫌味を言って
ちよつとずつ
嫌な子だなーという
印象を与える……！



でも
やるだけ
やってみよう



……
それでも
諦めつく
かな
今回だって
せっかく
「ふたりで」って
言ってくれたのに



二時間経過

あれ……

これ
普通に腹が
立ちますね……？

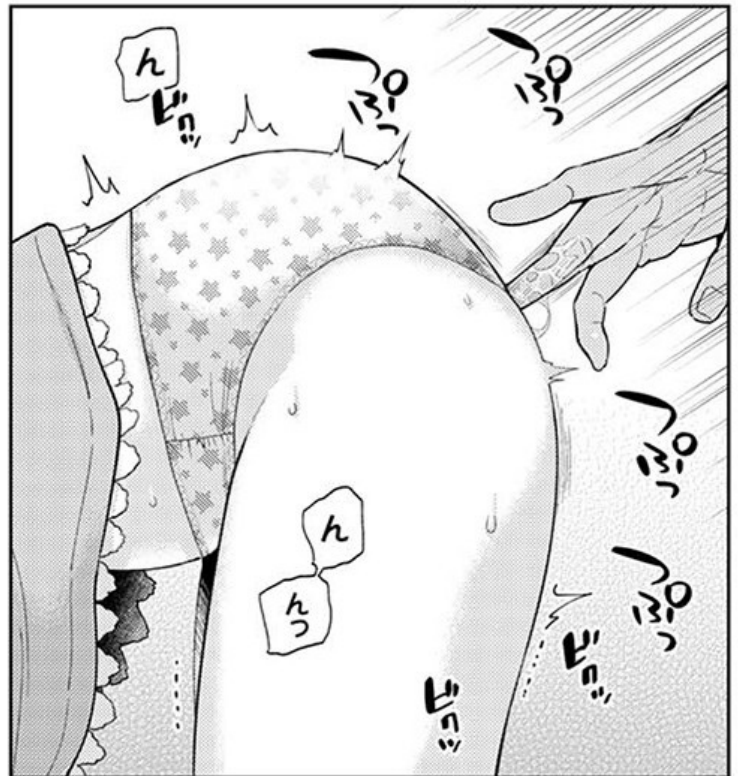




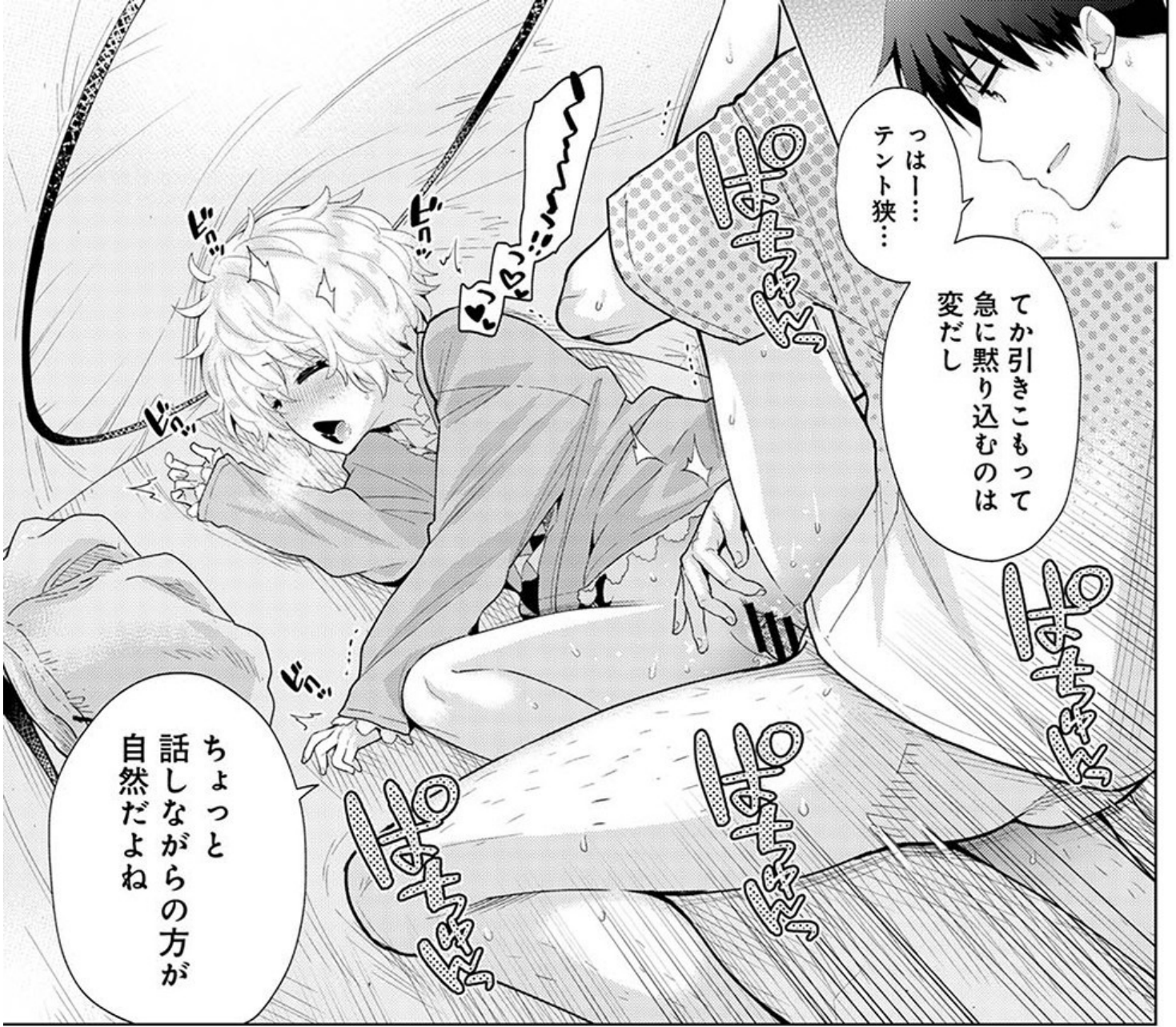












っはー！
テント狭い！

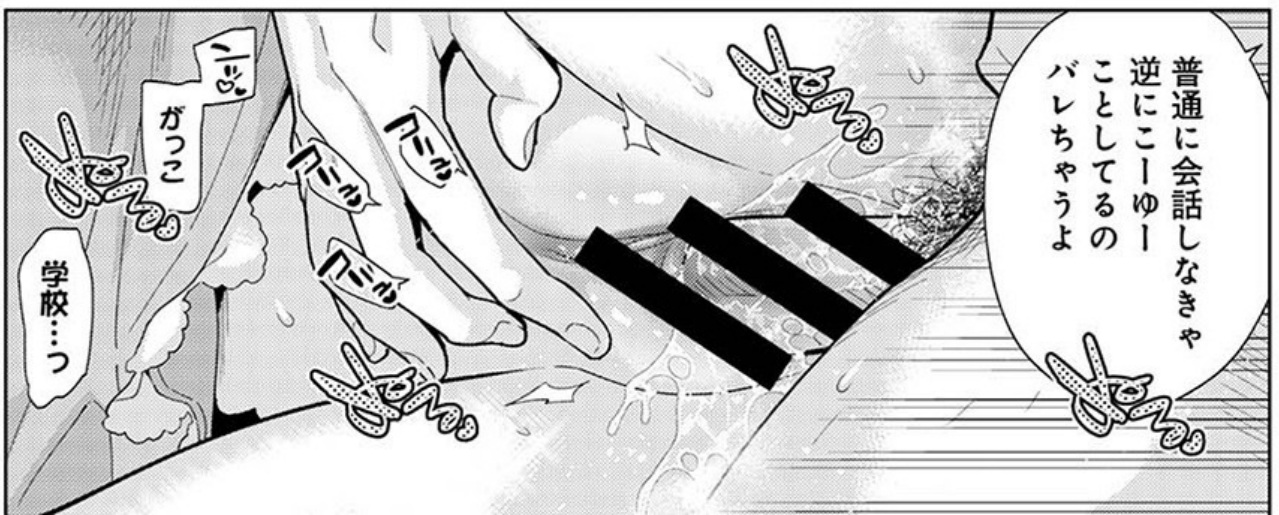
てか引きこもって
急に黙り込むのは
変だし

ちょっと
話しながらの方が
自然だよ



美鶴ちゃん
最近学校どう？

はい
ちゃんと
答えて



普通に会話しなきゃ
逆にこーゆー
ことしてるの
バレちゃうよ

学校…っ

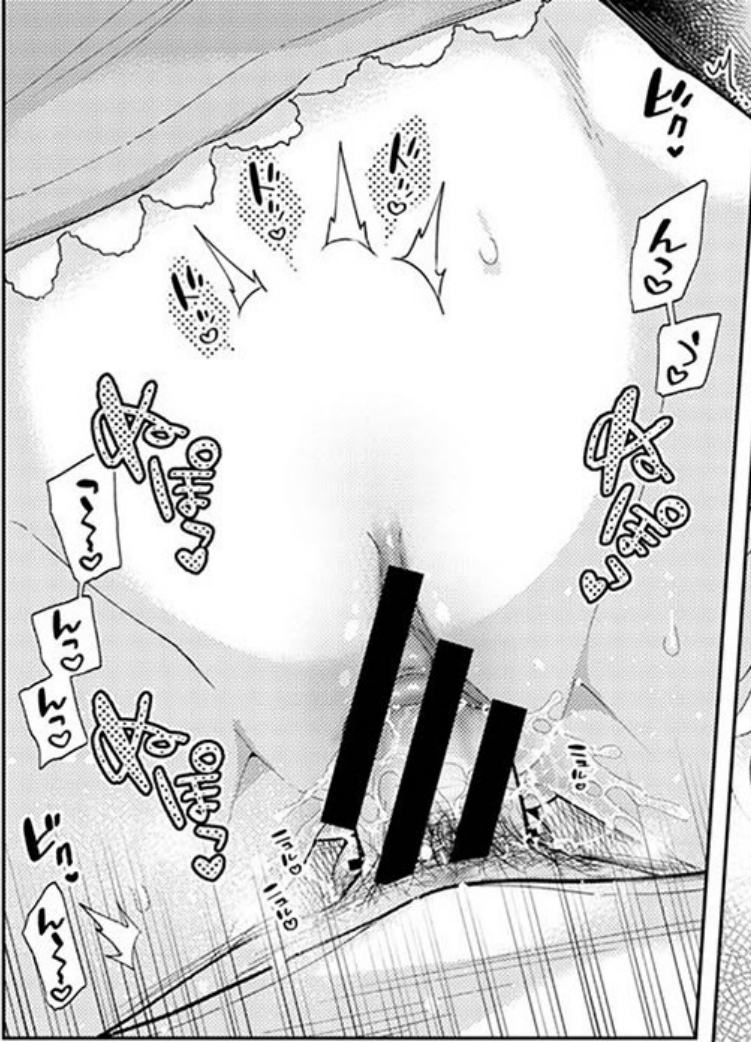




…美鶴ちゃんが
どっいつ道を選んでも



気持ちいい
気持ちいい



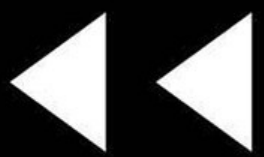






アナンガ・ランガ

ANANGA·
RANGA



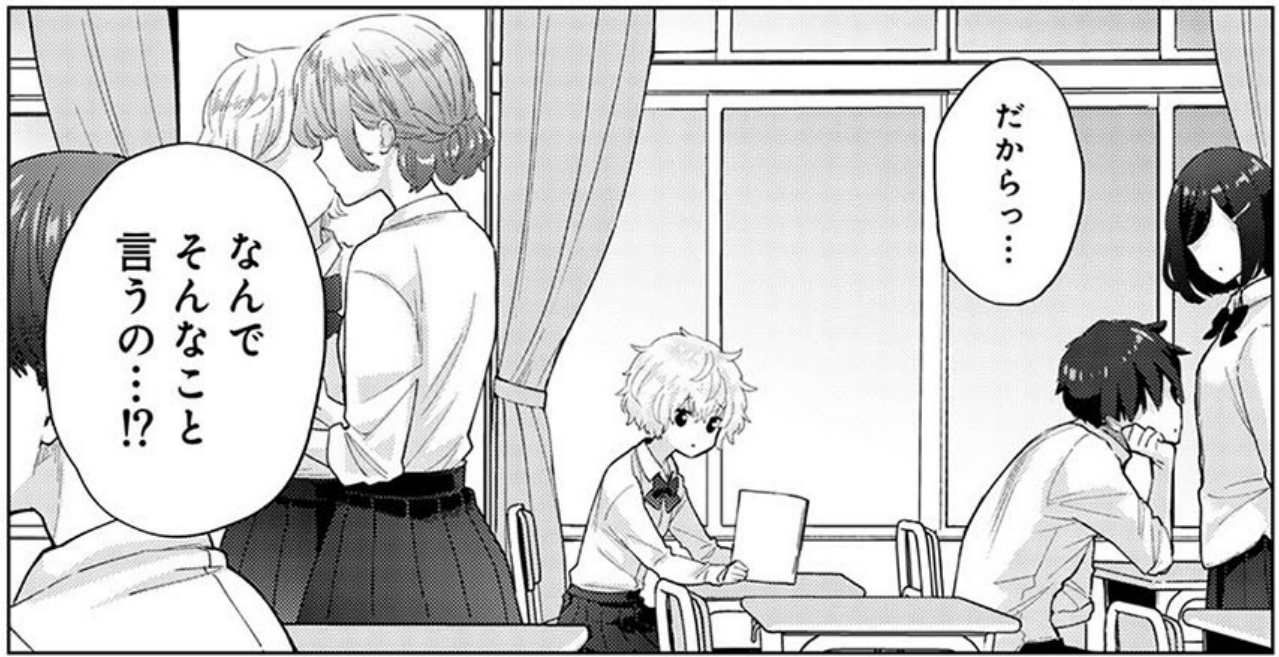
go to next page...



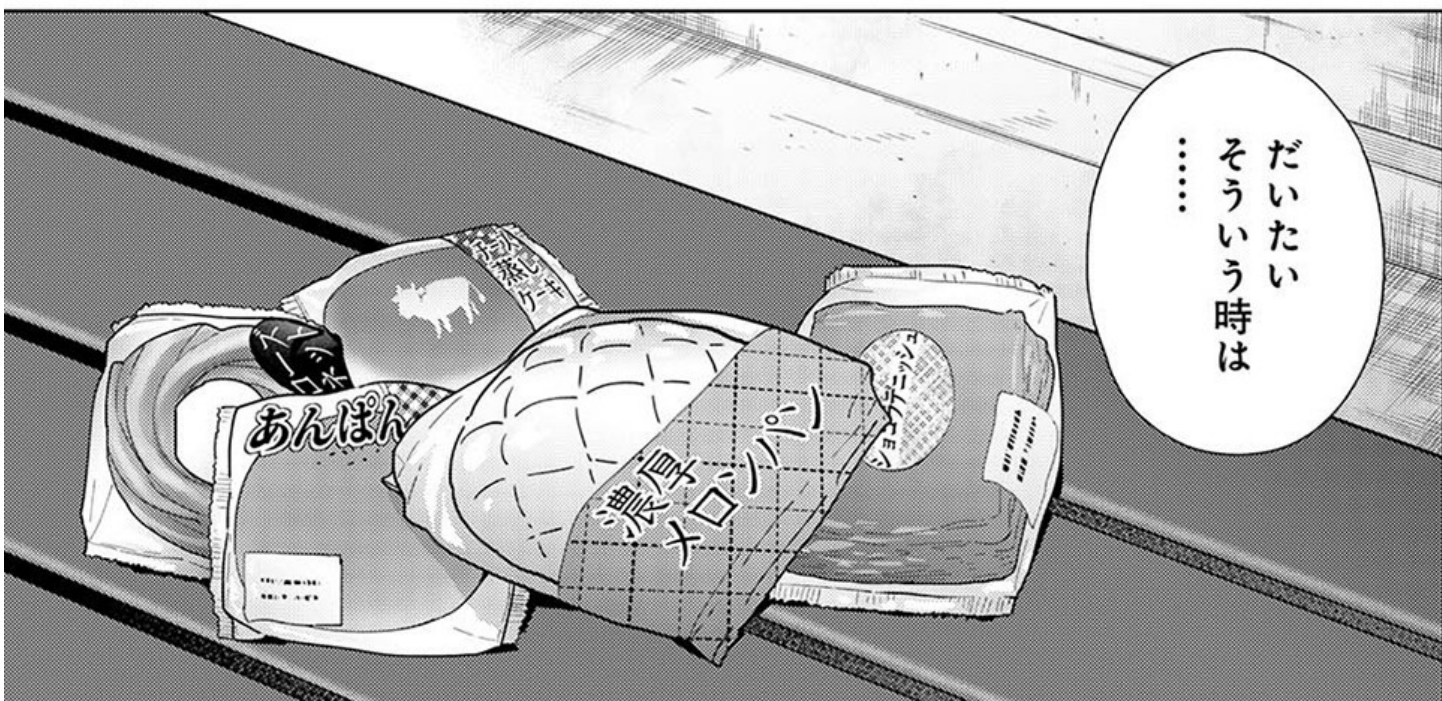
！
ネ
コ
少女
の
暮
ら
し
が
た

第28話

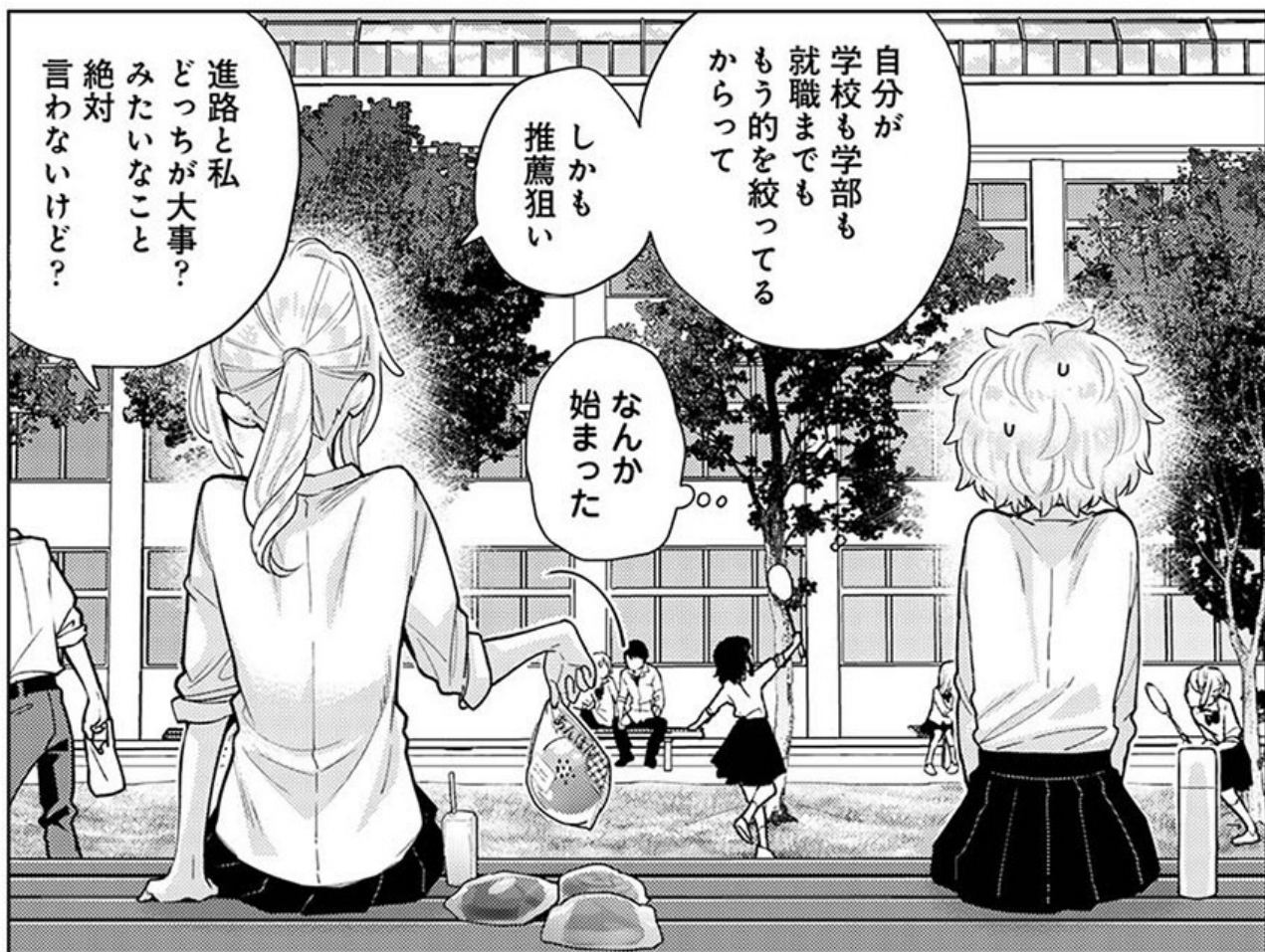
comic by
シイナ











ちゃんと自分で
将来考えて
選ばなきゃって
言われても

そうじゃ
なくて

一緒に行こ
一緒に
頑張ろって

なんで言っ
てくれないのって

この子も進路で
悩んでるんだなあ……

気持ちばかりで
中身が伴ってなくて

何かははじめから
正しいか
正しいか
正しいか
正しいか

腰を据えて
目標を立てたいのに
なんかふわふわして
しまっ

そういう状態に
イライラして
しまっ

あ……
焦る気持ちは
すごくわかる

そもそも

わあ……
何か……

自分の適正も
まだ把握できて
なくて——

は？

適正とか今の時点で
わかるわけないし
てか今から一本道に
しちゃったらダメでしょ？
普通はリカバリ用意しとく
べきだし進学してから
考えてもいいんじゃないの？

何か得意なこととか
ハマってること
それも将来に繋がるようなこと
今決めるって無理っ
だから嫌なんじゃん
今この自分が選んだ道に
進んでも不安しかないの
わかってるし

正直
め！ん！
ど！い！



でも
シヨークんと
一緒じゃない未来とか
考えられないしっ



えっと
じゃあ私
食べ終わったので
戻……



あーでも
はらたつ~~~~
シヨークんばつか
余裕しゃくしゃく
なのはらたつ~~~~





あ…これ
痴話喧嘩という
やつか…

まあーぎゅーじや
なぐてえー♥

まあこの時間
誰も来ないし
大丈夫☆

ススス…



ねえ…
鍵かけたあ？

あー
どうだったっけ？

てかさキちゃん
周り気にしないでー
って言ったじゃん☆



あれっ…じゃあ
敦堯さんとの
あれもこれも
痴話喧嘩…なの？



そう言えは
私もよく
敦堯さんに
カッとしちゃう
なあ…

カララララ…

それで敦堯さんに
ごまかされつつも
なだめられて
その流れて…



あ愛

愛じゃね

愛かあ



後ろはあ…
細いおもちや
なら…だけどオ

シヨークんのおつきいのは
まだ怖い…♥

怖がつてる
サキちゃん
かわい♥

私は何を…

ねここ
そろそろ
いんじや
ないかな？

ええ〜



シヨークんとはあ…
どんなことも一緒に
乗り越えて
いきたいから

だから
ちよつとだけ
慎重に…ね？

サキちゃん…



でも怖くても
頑張るぞーって
サキちゃん
見たいな俺〜

ほら充分
濡れてるし？

あ♥
んんっ…

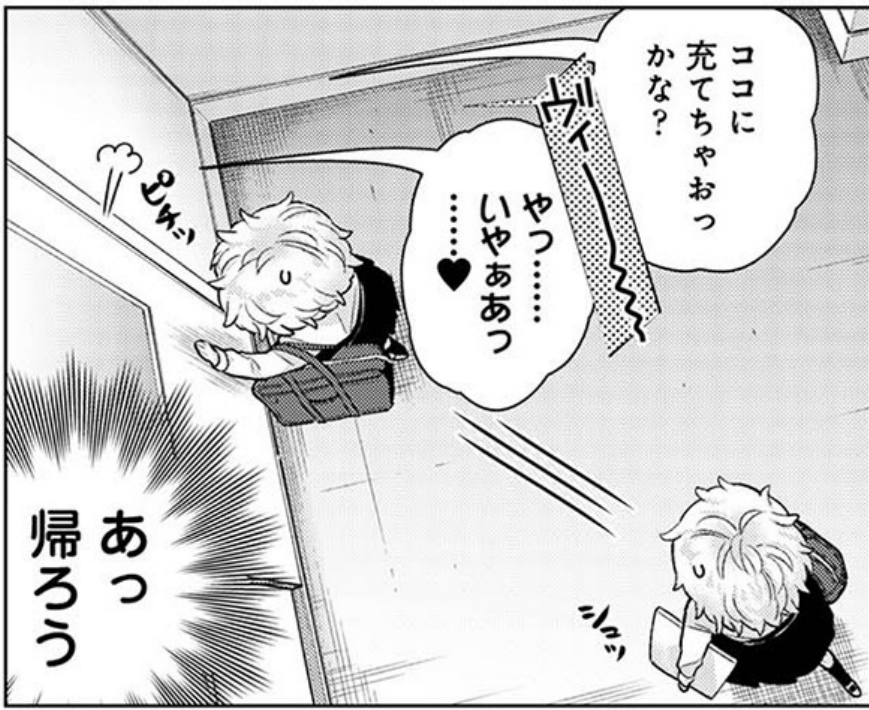
でも〜きい好
ちゃんと
準備しておきたいの…



...いいなあ...

どんなことも
一緒に——

んーじゃあ
今日持って
来てるコレ...



ココに
充てちゃおっ
かな？

やっ……
いやめめっ
……♡

あっ
帰ろう



ああ〜〜締め付けるの
ちよっと待って
生なんだから〜

なんでそんなの
持って……
やっめ♡

シューッ♡
シューッ♡
シューッ♡

シューッ
シューッ
シューッ

おめめ♡
集中おめめ♡









おかしなもん

おかしな
もん

おかしな
もん

だめ

うん



ズン

ズン

クワッ

クワッ

クワッ

クワッ



あー
うん
うん

うん

クワッ

うん

ア

うん

クワッ

クワッ



てか出すとこっ
こ汚すの
だめだしっ

は

あー俺も
イクっ…

うん

クワッ

クワッ

クワッ





あー……
凄いサキちゃん……

そんなになりながら
ちゃんとお掃除まで……♡

はあっ
……♡♡♡

んん
……♡

んん
……♡

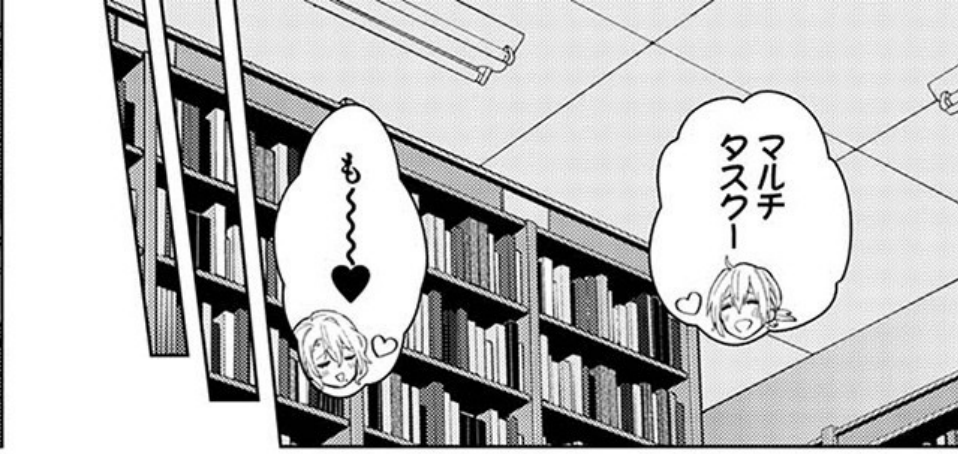
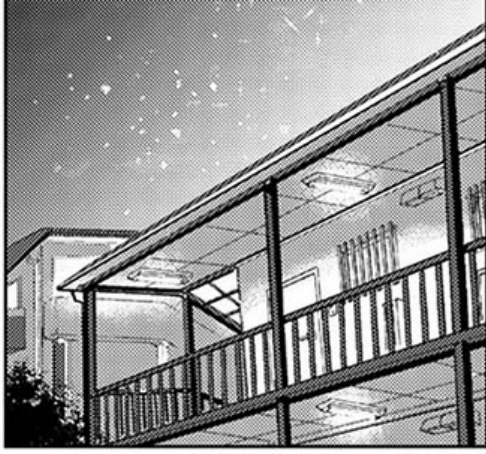
んん
……♡

んん
……♡

んん
……♡

んん
……♡

んん
……♡

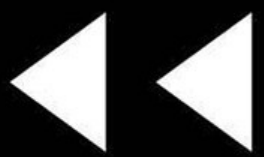


To be continued...



アナンガ・ランガ

ANANGA·
RANGA



go to next page...



！
ネ
コ
少女
の
暮
ら
し
が
た

第29話

comic by
シイナ





即落ちかよ

ごめんなさい
少し儲けようと
していました

予約ページ
見せてみ

やたら強めに
呼び出したかと
思えば...



で〜?

俺に割高で
売ろって
魂胆かよ



ちが

違いますよ
お値打ちですよ



直前キャンセル
料金は全額?
80%ぐらい?

規約画面
見せてみ

.....

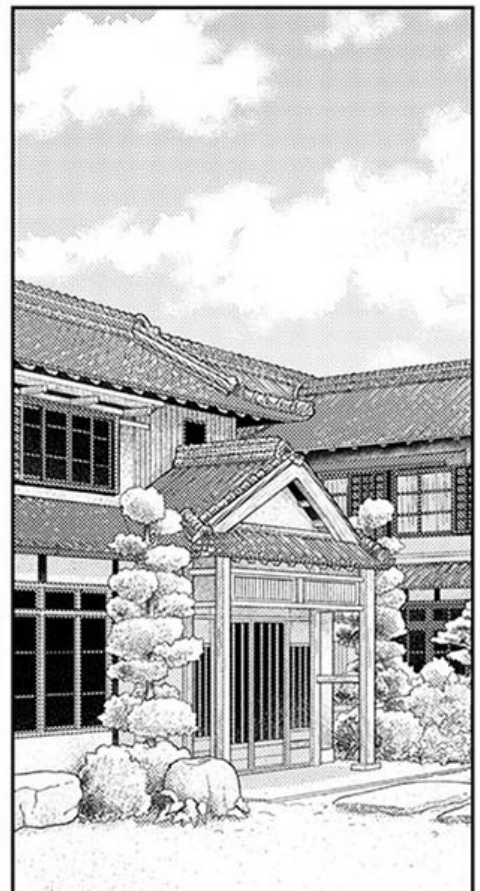
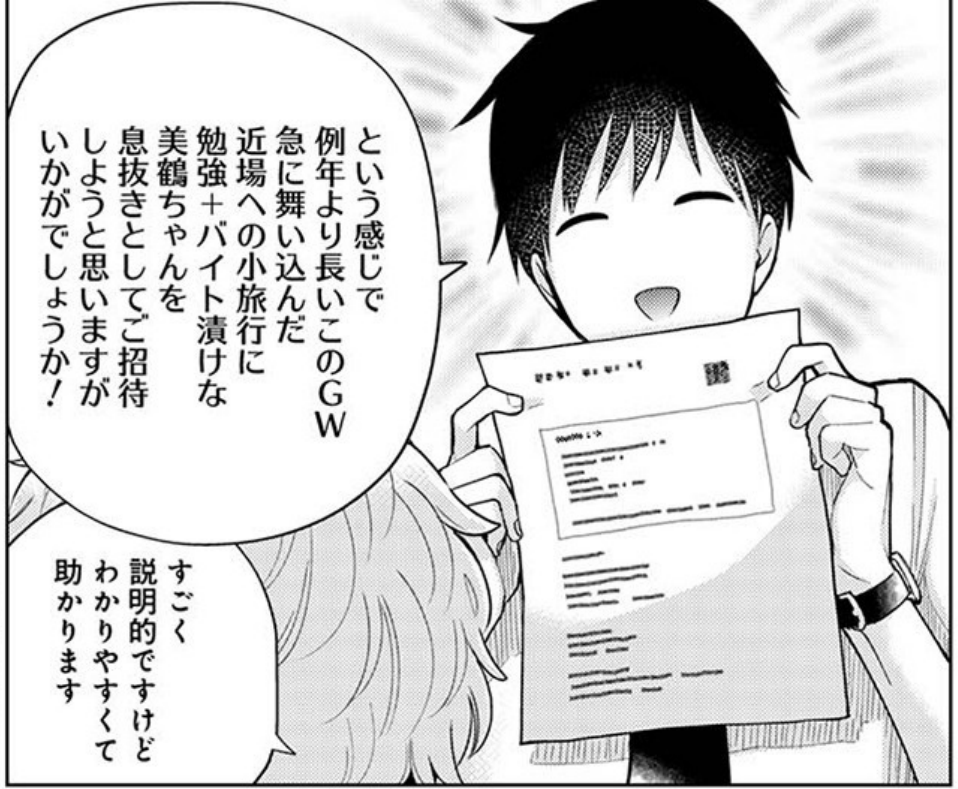


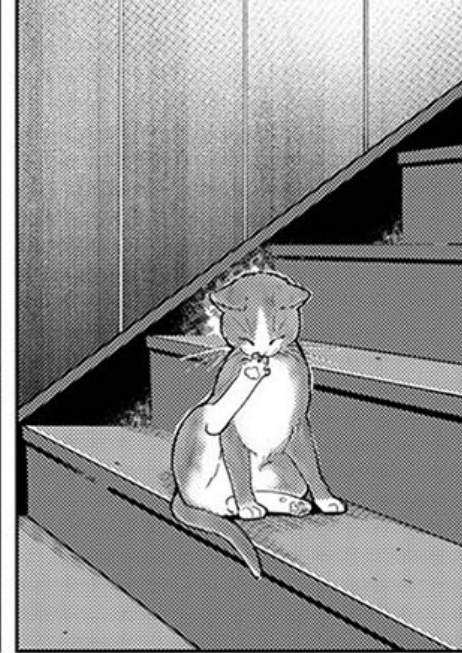
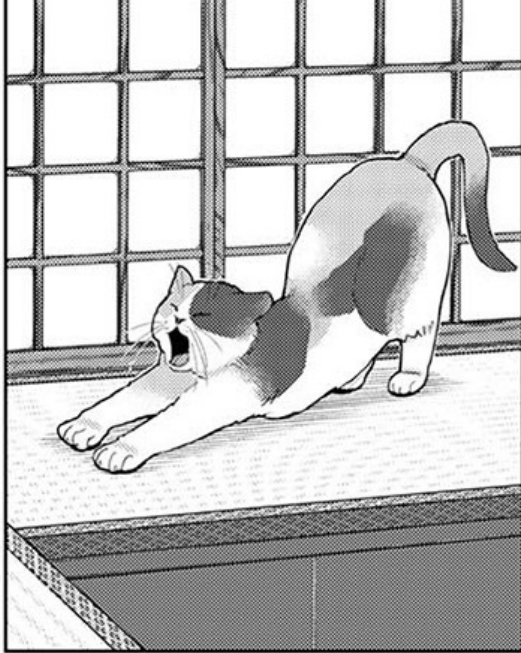
ちげーし
法事入ってたの
忘れてただけだし

てかなに
目論んでたん
だよ

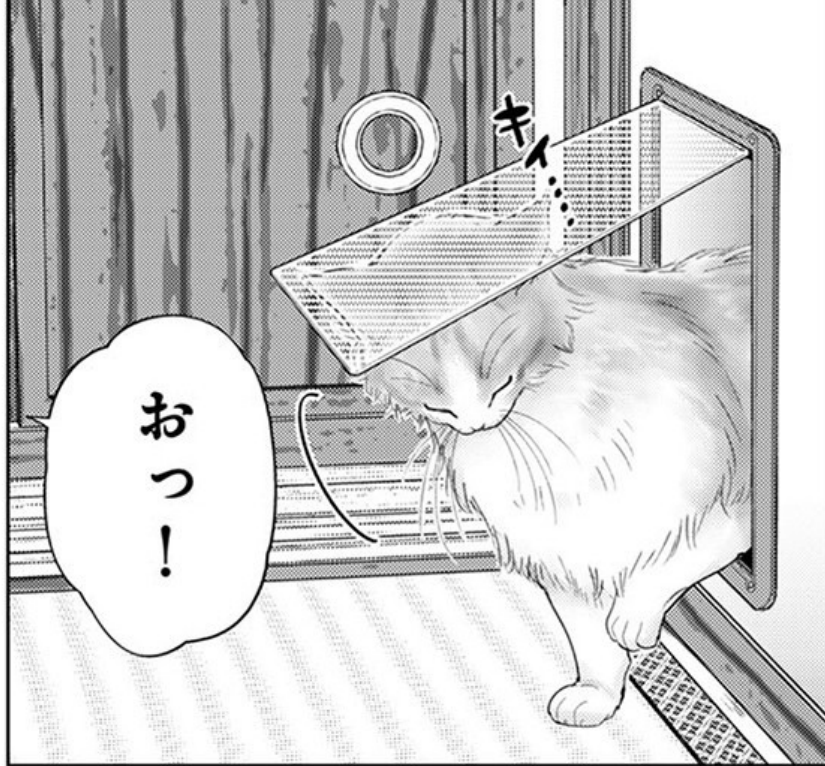
目論見外れて
GWに予約してた
人気宿を
横流しねえ

プツ
振られたっか









おっ！

キィ...



ちよっと気持ちが悪くなる...

大盛りで...



えっ...



来た来た
ほら美鶴ちゃん

お：お刺身とか
ほしいんで
しょうか

仲居さんが
人の食いもん
あげちゃだめ
だってさ



ええ~~~~~?
何この猫
俺のこと
好きなん?

...いきなり
懐かれてますね





あーなんか
思い出して
来た

母親が看護師
だったから
その猫とずっと
一緒に過ごして
たんだっけ

世話してる
つもりが逆に
子守りされてた
気がするわ



敦堯さん
猫飼ってたん
ですか？

中学入る前
ぐらいまで
だったかな？



うおっ



…そういう
思い出し
いいですね

んー

良かった
気をそらせた
かな



待ってて

ちょっと
うわっ

甘噛み

うひひっ

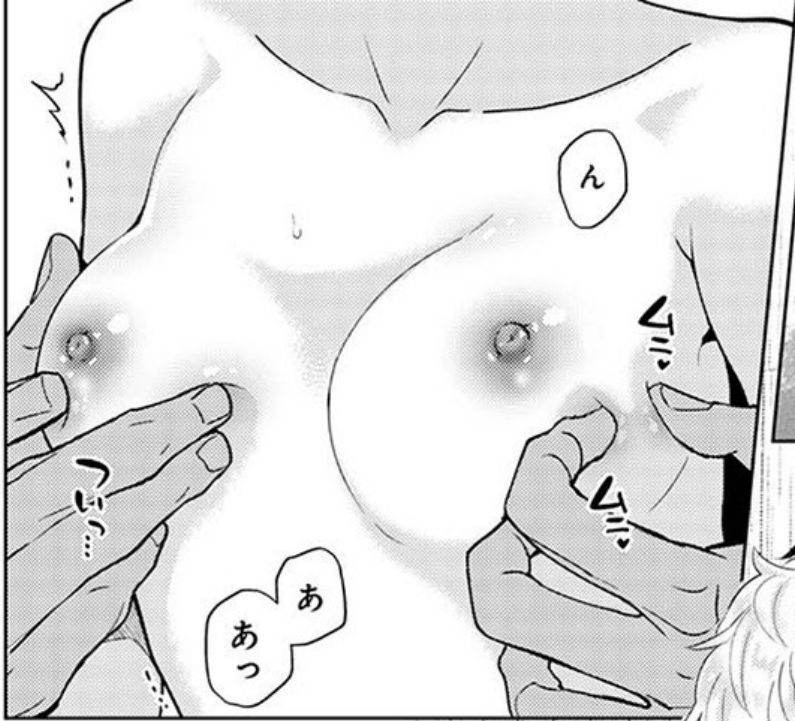
という次第で

















このまき
挿れよっか

ん...



ん...
ん...
ん...

ん...
ん...



そのまま
おろして
足滑らさない
ように

.....

ん...
ん...

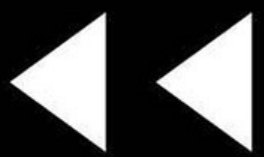


To be continued...



アナンガ・ランガ

ANANGA·
RANGA



go to next page...



！
ネ
コ
少女
の
暮
ら
し
が
た

第30話

comic by
シイナ







そんで
どうする？
このまま
散歩でいい？

いい機会なので
ご近所をゆっくり
歩きたいです



ちゃんと見ておこう



敦亮さんの
暮らしている場所を

おっさんが
実一生活してる



ああいう煙が
噴き出すの
初めて使いました

俺もー
面倒だった分
ちゃんと効くと
いいな

てかその間
締め出し
食らっちゃうの
なんか笑える

まあ…ちょっと
非日常ぽくて
面白いと思います

イベント感
強いよね



勉強
邪魔しちゃって
ごめんね

今
何やってんの？

今は満遍なく
苦手な部分の復習とか
暗記とか…
成績の底上げに
集中しています

へー
しっかりしてるなあ

……



それで

し…進路とかは
もう決めてんの？



ふーん……

もーちょっと
ゆるーく考えても…
とりあえず
入れるとこへ
進んだら？



…ってーと
そんな余裕ないって
怒られそうなんだよな
自分がゆるかったから
何とでもなる…って
考えてしまう



それが
まだ……

自分の
目指したいものが
わからなくて

だから成績良くして
奨学金選考とか
特待生制度で
有利になればって





小さかったからお母さんが
なんの仕事をしていたのか
思い出せない

看護師さんでは
なかった…
と思うけど…



あー…いや…
これは母親を
連想して
しまって…

いや…
いける…?

あダメだ…
いくら俺でも…
だめだめ…

敦兎さんのお母さんと
友達同士だった
私のお母さん…



ゲリラ豪雨
ってやつ?

あー

なるほど
これが…



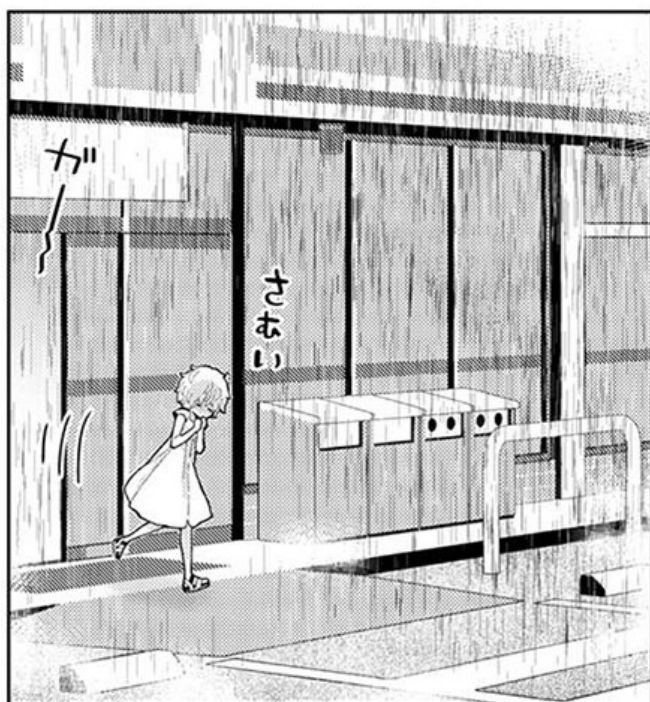
ホッッ



あれ?
雨?
うわっ

天気予報
雨じゃなかった
ですよね?

ホッ…





ん

ありがとうございます
ございます



でも
空梅雨だったから
降って良かったのかも

ガアアアア



あっ
外出てたの？

ガ

店内は
寒くて…



バババ

ババ



てかここも
普通に
濡れるな

傘買ったから
もーちよつと
雨あたんないところ
行こっか





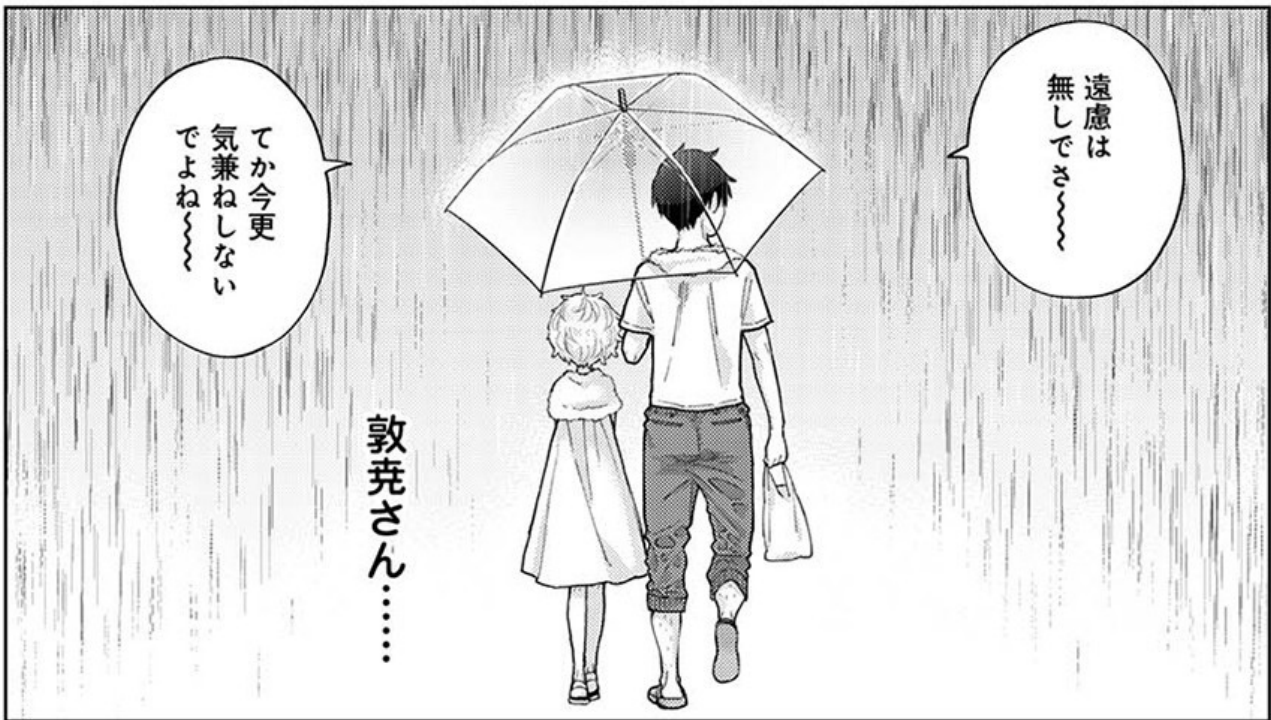
進路のこととか
さあ……
なんか必要なこと
あったら言ってるね？

俺もいるし？

ほら

ん
……

まあ……



てか今更
気兼ねしない
でよね~~~~

遠慮は
無しでさ~~~~

敦亮さん……



ガ
ア
ア
ア
ア
ア



あ
ここは

さつき
ちらっと
見かけて

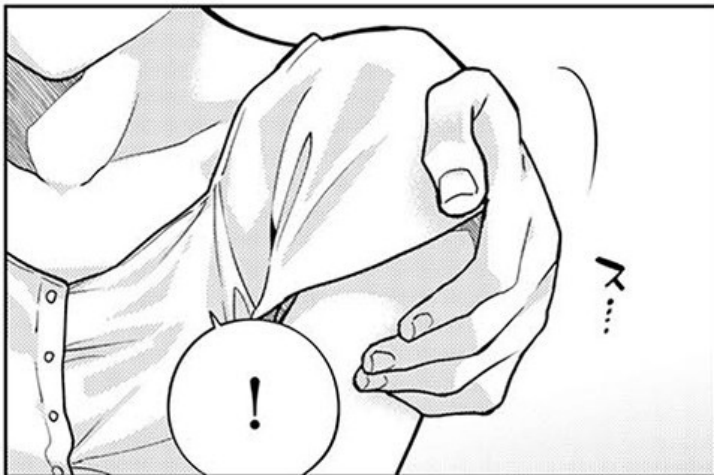
ここだったら
雨露を
しのげるなって

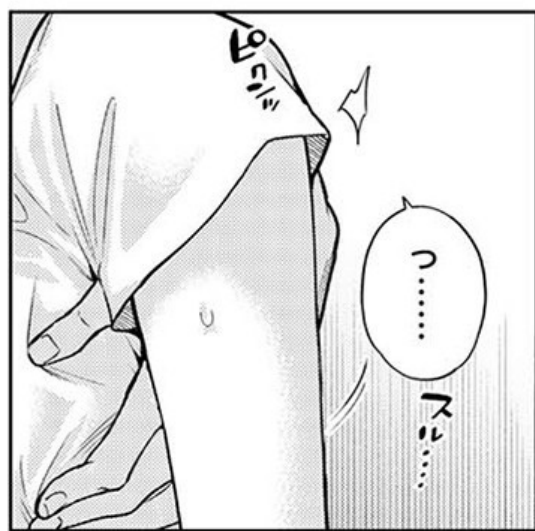


ここも私を助けてくれた場所



あの時は
夢中で歩いてたから
道順とか覚えてなかったけど







やっぱ
焦ってるなあ

ん
もーいーよ
美鶴ちゃん

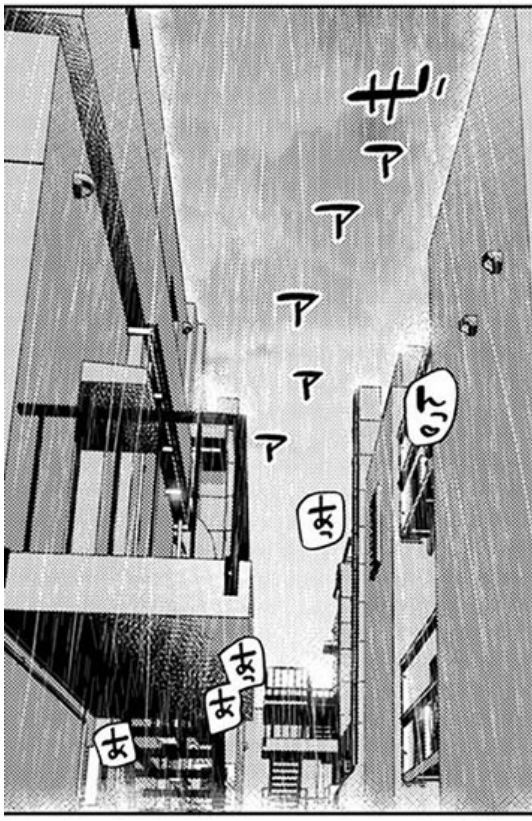


聞いてるん
ですか!?

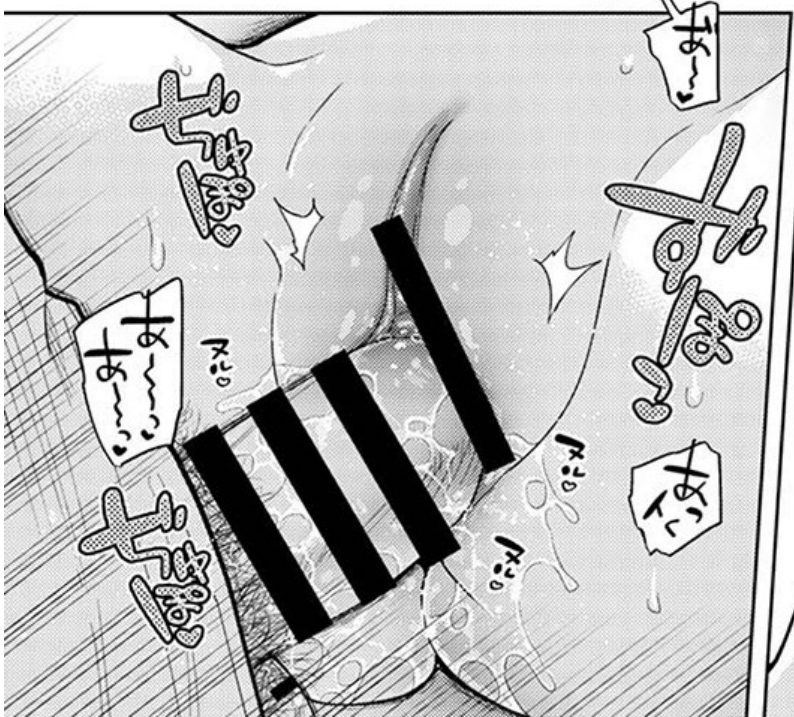
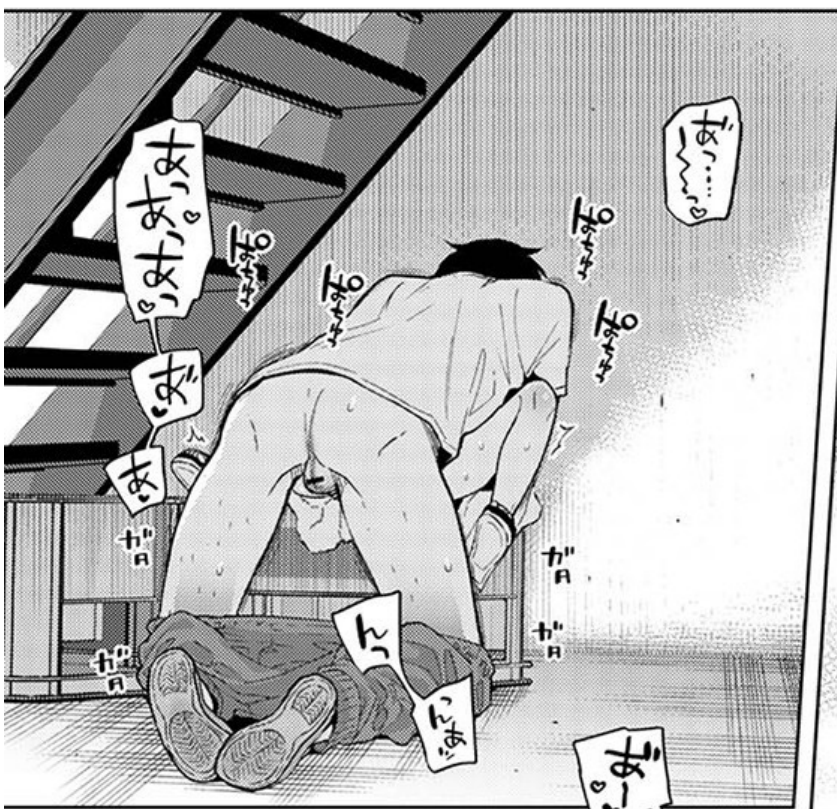
あ
そこまでおっきい
声は——



だっ
だめですよ
最後まででは!









ヒキ!

ズク……ズク

ヒキ……ヒキ

ヒキ!

ヒキ!

ヒキ!

ヒキ!

ズク……ズク

ヒキ!

ヒキ!

ノラネコ少女との暮らししかた 第6集【合本版】

著 者 シイナ

©SHEENA 2022

発 行 katts

発 売 katts

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。

★本書の無断複写・複製・転載・ネットへのアップロードを禁じます。